

会議等の概要（議事録）

名 称	市民の皆さんとミーティング（地域巡回④）
開催日時	平成29年8月25日（金） 19:00～20:45
開催場所	扇淵地域センター 大会議室
出席者	市民参加者…17人 市長、企画部長、次長、総合政策課参事・補佐、総務課秘書係長・主査、扇淵地域センター所長、地域情報課長・広報広聴係長
案 件	①市長市政報告 ②市民の皆さんとミーティング（意見交換）
概 要	<p>①市長市政報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次能代市総合計画1次素案 ・自主防災組織・防災士について <p>②市民の皆さんとミーティング（意見交換）</p> <p>Q自主防災組織を作ったが、高齢者の避難等を支援することが必要と感じている。洪水の際は避難所まで遠いため、国交省のアパートを一時避難場所として使わせてもらえないか。また避難訓練で何をしたらよいか分からない自治会長もいる。市で指導・助言してほしい。</p> <p>A自治会等で勉強会を行う場合は、防災担当に声をかけてくれれば出向いて説明する。また、自治会連合会でいろいろ企画しながら声を掛け合うことも大事だと思う。国交省のアパートの件は、国交省能代河川国道事務所の所長に相談してみる。</p> <p>Q総合計画の地域版を作ってほしい。鶴形らしい10年間の目標を定めてほしい。</p> <p>A総合計画は、市全体のまちづくりの方向性を、市民と行政が共有するもので、地域版はなかったが、検討させてもらう。（企画部長）</p> <p>Qまちづくり協議会の他、自治会など様々な団体があるが、行政とも連携・協力しながらまちづくりを進められるようにしてほしい。</p> <p>A行政もかわりながら、各種団体と連携し、その地域に合ったまちづくりをしていきたい。（企画部長）</p> <p>Q人口減少に歯止めをかけるため、能代工業団地に農業・林業系の大学を誘致してほしい。イオンに、流通、農業・林業を学ぶ場の設置を打診してもよいのではないかと。</p> <p>A国立大学でも学生が不足する時代であり、文科省に新たな大学の設置を認めてもらうのは難しい。木材高度加工研究所（木高研）の様な、特殊で専門的なことを勉強する場をつくることができないかと思っている。イオンは、今月中に開発許可の本申請をしたいといっている。また、できるだけ地元のものを使いたいといっている。</p>

Q新しい大学を作るのは難しいと思う。せっかく木高研があるが、木高研の教授が秋田に行って指導している。学生が能代に来て勉強できるようにできないか。

A秋田大学や信州大学が、能代でロケットを打ち上げたいといっているの、能代で通年通して研究や実験をしてほしいとお願いしている。木高研も含め、能代でなければできない研究や開発を行っているところに働きかけていきたい。

Qイオンの進出は、市民の意見を二分した問題だ。住民説明会を開いて、みんなが納得できるようにしたらどうか。

A10年前に、シミュレーションの結果、メリットがあるとして農振解除をした。開発許可については、国県市と事前協議を行っており、制度上、本申請するとそのまま許可される。メリットがないから反対だといっても止まらない。開発に伴いイオンが道路を拡幅することになるが、市の水道管が埋設されているため移設の予算を9月議会で諮る。議会が反対して予算が通らなかった場合は、このまま進めてよいのかとの話になる。

Qイオンについて、買い物難民が増えており、東部地区の人には恩恵がある。

A買い物難民については、郊外の大型店ができて消滅しない。バスの運行や、移動販売について、庁内で検討している。

Q国道7号の高塚交差点を直角交差にすると聞いているがすすんでいない。市の方から働きかけてほしい。

A改修するとは聞いていたが、確認して回答する。→用地買収は終わった。今後、埋蔵文化財の調査を行う。

Q暮らしのガイドブックが、発行から6年程経過した。改訂版を作成してほしい。

A新しいのを作って配布する準備をしている。

Q市民の皆さんとミーティングを、すべての地域センターでおこなってほしい。

A昨年13か所でおこなったが、今年は7か所とした。来年はまた各地域センターでおこなうことになると思う。

Q地域センター所長の肩書が地域で違う。地域の格差につながる。できれば、地域に対する指導助言・企画立案できる人を配置して、地域を盛り上げてほしい。

A肩書より人だと思っている。積極的に地域をリードできる人材を配置することについては検討していく。

Q小規模小学校の統合について、スムーズに、かつ、住民とよく話し合っ進めてもらいたい。長い目で見ると標準的な規模で学習した方が生徒はたくましく伸びる。ただし、通学が難しくなるので、スクールバスを丁寧に運行してほしい。

A保護者や地域の皆さん方の意見を聞いたうえで、皆さんが納得できる場所を探っている。スクールバスについては二ツ井での実績があるのでしっかり対応させてもらう。

Q雪室と休憩所を作り、学習体験や観光に活用してはどうか。

A雪の活用について、いろいろ検討している。参考にさせてもらう。(地域情報課長)

Q内陸縦貫鉄道の列車を東能代まで運行したら、人的・文化的な交流が進むのではない
か。

A夢のあるよい話ではあるが、県と内陸線とJRで話を進めないと進まない。能代市から話を持ち掛けるのは難しい。市としては五能線をもっと活用することを考えたい。

Q地元の特産品を使って、能代名物「愛季弁当」を作れないか。

A私も、能代の食材で金勇弁当をつくり、金勇で食べてもらったらおもしろいと思っ
ている。イベント時、能代の味を売ることができたらよいと思う。ただ、市役所ではで
きないので、食をやっている皆さんにやってもらいたい。

Q能代にはシンボリックなものがない。東能代駅を改修し、道の駅を併設して、人の往来
を多くしたらどうか。

A市がお願いしても、JRの計画に組み込まれないとなかなかすすまない。費用が掛か
る話は難しい。

Q消防が出動すると、消防情報テレホンに電話するが話し中だ。何回線あるのか。

A確認して返事する。→同時に4本まで受信できる

Q防災無線が聞きづらい。何を言っているのかわからない。

A遠い人は聞こえないというし、近くの人のはうるさいという。非常に悩んでいる。災害
の時は、自治会長に電話したり、問い合わせに応じたりできるよう準備をしっかりし
たい。

Q鶴瓶の家族に乾杯の取材を受けたが、鶴瓶さんから「反響はどうであった」と聞かれ
た。市からは何もなかったが、市長の感想を聞かせてほしい。能代港に客船が入った
時、秋田県は民謡王国だが、民謡を聞くところがないかといわれたことがあったそう
だ。

A全国放送してくれたことは、大変ありがたい。宣伝になったし、NHKに感謝したい。
「秋田県以外には民謡酒場があるのに秋田県にはない。民謡王国といいながらそうい
う場所がないのがさみしい」といっている人がいる。文化を守っていくことも大切で、
民謡も伝統芸能と同じだと思っている。民謡をやっている皆さんとも話し合いの場を
持ちたい。